

平成27年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 1項 15目

第2章 「快適で、安全・安心なまちづくり」
 ～自然環境の保全、安全に配慮した生活環境の確立～
 基本施策7 市民が気軽に相談できるまちにします
 施策1 安心な消費生活を送れるように努めます

【会計】一般会計

2款：一般管理費 1項：総務管理費 15目：消費者行政推進費

事業	45	消費者問題啓発事業
担当所属	消費生活センター	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
3,123千円	3,123千円				

【事業の概要】

事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> 消費者セミナー、消費生活展等を開催します。 消費者啓発リーフレット、啓発小冊子等を作成、配布します。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> 消費生活情報の提供と消費者教育を実施することにより契約トラブルなどの未然防止と拡大防止を図ります。 高齢者問題や環境問題など、その外延を広げつつある消費者問題において、消費生活の安定向上のため、自立した消費者として自立的且つ合理的な行動の取れる市民の育成を図ります。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> 世代、性別に関わらずあらゆる人々に関係する消費者問題について被害の未然防止と拡大防止を図ります。 自主的且つ合理的な行動の取れる自立した消費者の育成を図ることで、環境問題等の取り組みにも寄与できます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
8 報償費		
講師謝礼	350千円	講演会講師料(8回分)
9 旅費		
普通旅費	10千円	職員の出張に要する交通費
11 需用費		
消耗品費	450千円	
食糧費	2千円	講演会の実施に係るお茶代(8人分)
印刷製本費	678千円	啓発広報紙(61,000部)の印刷代
12 役務費		
通信費	10千円	消費者大学事業等に係る郵便料(切手代)
手数料	623千円	啓発広報紙に係る新聞折込手数料(57,000部) 封詰代(1,600部)
13 委託料		
消費生活展事業委託料	1,000千円	会場設営、ポスター・チラシ印刷、啓発用品等
計	3,123千円	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成27年度計画値
消費者セミナー開催回数	10回
消費者大学開催回数	6回
消費者生活展開催回数	1回
消費者啓発リーフレット作成部数	3,000部
啓発小冊子「くらしの豆知識」作成部数	1,000部
啓発広報紙「ゆたかな生活」作成部数	62,000部
消費者セミナー参加者数	100人
消費者大学参加者数	600人
消費生活展参加者数	1,200人